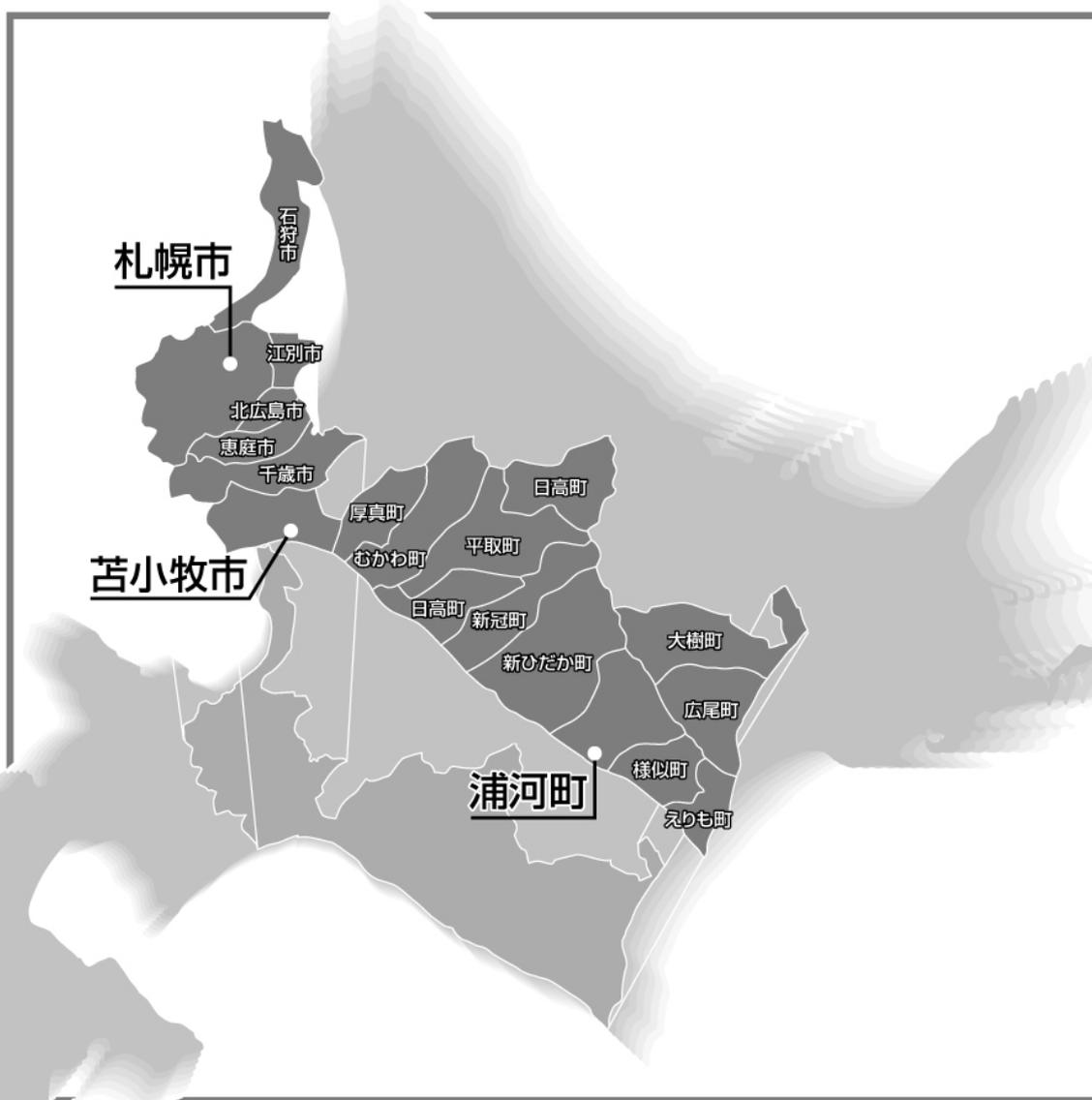


ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括 令和元年 5月

概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
その他	5
指 標	6~7
トピッ ク	8
インフォメーション	9

《業種別総括》

概況

令和元年 5月

〔漁業〕

- 5月の総水揚げは、漁獲量は前年を上回り、漁獲金額は前年を下回った。漁獲量では、カレイ漁、定置網漁、タラ・スケソウ漁が増加、他は減少している。カレイ漁は前年比420t増加している。漁獲金額では、タコ漁、ナマコ漁、定置網漁が大幅に減少している。タコ漁は前年比1億1千万円減少している。

〔農業・軽種馬生産業〕

- サラブレッドの競り市「北海道市場」の幕開けとなる2歳馬トレーニングセールが21日、札幌競馬場で行われ、162頭を売却。売却総額は11億4,890万円(税込)となった。
- 新ひだか町三石特産の切り花デルフィニウムの出荷作業が2日、みついし農協集出荷施設で始まった。色鮮やかな花が持ち込まれ、札幌や関東、関西方面の市場に送られた。

〔建設〕

- 町発注工事(新ひだか～広尾地区)の月中発注額は4億900万円で、前年を1億円上回った。
- 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は78億300万円で前年を22億8,800万円上回った。
- 月中建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は、14件で、前年と同数となった。

〔卸・小売業・飲食業〕

- エゾヤマザクラの名所、えりも町庶野さくら公園で11日、海の幸直売会が開かれ、殻付きエゾバフンウニ、活トウダイブ、活ホッキ貝、ミズダコ(冷凍)など旬の水産物が格安販売された。殻付きウニ1袋(8個入り)1,000円は人気の的で、用意した400袋は1時間半ほどで完売した。
- 新ひだか町内の飲食店主らでつくる新ひだかフード倶楽部は、6月2日日高の食材を使った料理を提供する「うまいもの市」をイオン静内店駐車場の特設会場で開催する。

〔観光・その他〕

- 新ひだか町の二十間道路桜並木で1～6日に開かれた「しずない桜まつり」は、前年よりも2万6,301人多い13万125人が来場。
- 浦河町の優駿ビレッジアエルで4、5日に開かれた「優駿の里浦河桜まつり」は、過去最高の9,500人が来場。1日～9日までの来訪者は3万600人で、来訪総数は4万100人となった。
- 様似町のエンルム海岸で19日に開かれた「さまにウニまつり」は、4,500人が来場。

〔雇用〕

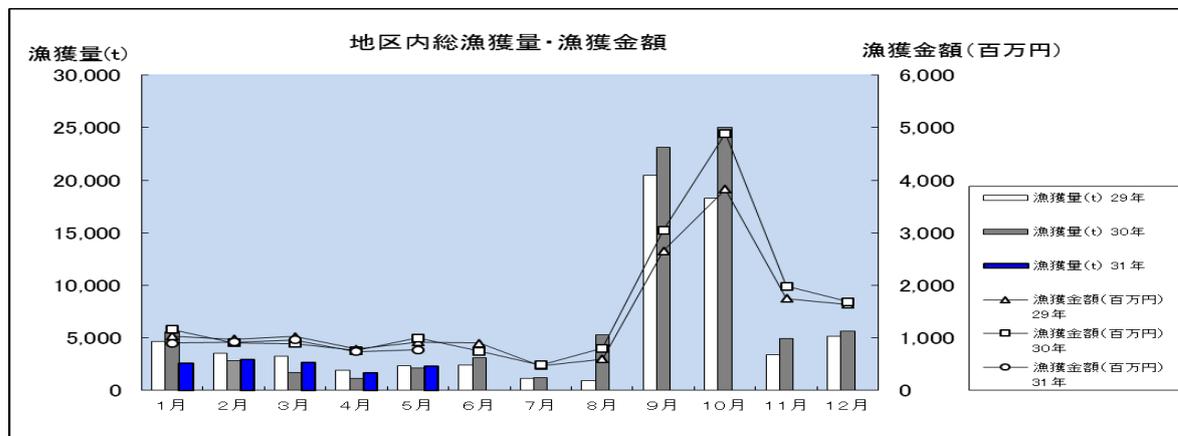
- 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

〔総括〕

- 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証金額)、は前年を22億8,800万円上回った。町発注工事は前年を1億円下回った。前月比では、国、道発注工事、町発注工事は増加している。漁業は、漁獲量は前年を上回り、漁獲金額は前年を下回った。漁獲量では、カレイ漁が大幅に増加。漁獲金額は、タコ漁が大幅に減少した。また、春定置網漁の水揚げは昨年を上回っている。軽種馬産業は、今季初の競り市「トレーニングセール」が開催され、前年並みの11億円超の売り上げとなった。小売・サービス業は、地域差はあるが、大型連休中は天候にも恵まれ、各地区の観光客の入り込み数は増加し、飲食店の来店客も増加した。気候も、気温・日照時間は平年値を上回っており、地区内景況は、行楽・観光シーズンに向け、上向き傾向となっている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 春定置網、カレイ、ツブ漁等。〔沖合い漁業〕 サケマス流し網、底曳き網漁等。
 総漁獲量 2,319ト、金額 7億7,100万円(前年同月比207ト増・2億2,500万円減)



底曳き網漁	312 t	21 百万円	(前年同月比 55 t 減)	6 百万円減
定置網漁	608 t	149 百万円	(前年同月比 69 t 増)	42 百万円減
カレイ漁	623 t	45 百万円	(前年同月比 420 t 増)	15 百万円増
タコ漁	156 t	80 百万円	(前年同月比 76 t 減)	111 百万円減
ツブ漁	209 t	78 百万円	(前年同月比 46 t 減)	6 百万円増
ウニ漁	23 t	35 百万円	(前年同月比 20 t 減)	14 百万円減
ホッキ漁	95 t	38 百万円	(前年同月比 18 t 減)	5 百万円減
タラ・スケソウ漁	28 t	2 百万円	(前年同月比 20 t 増)	1 百万円増
ナマコ漁	14 t	83 百万円	(前年同月比 14 t 減)	53 百万円減
キンキ漁	5 t	4 百万円	(前年同月比 3 t 増)	3 百万円増
さけます流網	41 t	26 百万円	(前年同月比 9 t 増)	7 百万円増
カニ漁	6 t	9 百万円	(全円同月比 増減なし)	4 百万円増
昆布	122 t	173 百万円	(前年同月比 7 t 減)	9 百万円減
その他	77 t	28 百万円	(前年同月比 78 t 減)	21 百万円減

- 5月の総水揚げ、漁獲量は前年を207ト上回り、漁獲金額は2億2,500万円下回った。漁獲量では、カレイ、定置網、タラ・スケソウ漁が増加した。漁獲金額は、カレイ漁が増加し、タコ、ナマコ、定置網漁が減少した。特に、カレイ漁は大幅に増加。漁獲金額ではたこ漁が大幅に減少している。
- 浦河町西舎の日高幌別川上流にある日高幌別さけ・ますふ化場で5月14日、様似、浦河両町のサケ定置業者でつくる幌別川サーモン会によるサケ稚魚の放流式があり、ふ化場水路に1万匹の稚魚を放流した。サーモン会は25年ほど前に定置業者で結成した有志の会。毎年この時期にサケ稚魚の放流のほか、ふ化場周辺で植樹にも取り組んでいる。同ふ化場では約1,000万匹がふ化し、4月から両町の河川に400万匹近くを放流済み。この後、5月末までに全ての稚魚を放流する。
- 広尾町十勝港内の巖島神社の春季祭典が5月10日開かれた。同神社は、十勝港内の二見岩にご神体を祭り、周辺を境内としている。信仰は明治以前からで「海の守り神」と呼ばれている。境内で開かれた祭典には、広尾漁協組合長ら漁業関係者約30人が参列した。二見岩のたもとに立つ鳥居には、今年新調されたしめ縄が飾られた。境内には約40枚の大漁旗がなびく中、参列者は玉串をささげて、安全航海と豊漁を祈願した。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ サラブレッドの競り市2歳馬「トレーニングセール」が21日、札幌競馬場で行われ、上場234頭のうち、162頭が売却され、売却総額は前年を2,095万円下回る11億4,890万円(税込)。平成20年から過去最高を更新し続けていたが、2年連続で前年を下回った。売却率は前年比3.01ポイント増の69.23%だった。最高価格は浦河町・木戸口牧場生産、釧路市・小林和幸氏販売のポーカーアリス2017の3,672万円。
- ・ 全国で唯一サラブレッドの繁殖から育成までを授業に取り入れている静内農業高で牡の子馬が誕生した。畜産系の生産科学科がある同校は、年1頭の割合でサラブレッドの生産に取り組み、授業の一環として生徒たちが馬の世話をしている。子馬は来年のサマーセールに上場する予定。
- ・ 門別競馬場で開催中のホッカイドウ競馬の令和元年が始まった5月1、2日の2日間の発売額は、11億1,576万円と10億円を突破した。

〔農業〕

- ・ 新ひだか町特産のミニトマト「太陽の瞳」の出荷作業が20日始まった。札幌や旭川など道内4市場を含め、東京や名古屋など全国11市場に出荷する。太陽の瞳は、糖度が高く人気の品種「キャロル10」のブランド名。初日に集まったミニトマトは約6ト。しずない農協は、出荷量は前年度より約130ト増の1,380トを目指す。販売額は初の10億円台を目指している。
- ・ みついし農協ブランド「みついし花だより」の共選出荷が始まった。道内一の生産量を誇るデルフィニウムなどが、道内や関東、関西方面の市場に送られている。平成30年度の販売額は前年比99%の約7億3,397万円。今年度は8億円が目標。初日の2日は、30～50本入り約300箱を出荷。共選は12月上旬まで続き、6月中旬から秋口までのピーク時には週4回の出荷ペースになり、1回当たり2,000～2,500箱が出荷される。

〔花き栽培〕

- ・ 5月の花き出荷実績は、48万4千本、金額4,789万円(前年31万8千本、3,473万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、78億300万円で、前年同月比22億8,800万円増加した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和元年5月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	0	1	1	2	0	27	1	28	5
浦 河 町	6	4	7	17	20	20	47	87	1
様 似 町	5	3	2	10	6	187	2	195	2
えりも町	3	1	1	5	5	10	6	21	2
広 尾 町	3	1	0	4	28	50	0	78	4
計	17	10	11	38	59	294	56	409	14

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は38件、4億900万円となった(前年同月54件3億900万円)。工事発注状況を見ると、前年同月比では、件数は16件下回り、金額は1億円上回った。
- ・ 月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は14件で、前年と同数となった。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が949ト(前年785ト)で前年比20.9%の増加。出荷金額は1,670万円(同1,397万円)で前年比19.5%増加。

〔製 材〕

- ・建材、プレカット材等は建築業者からの注文で前年並みで推移している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・本州産の野菜、果物が主体の取り扱いとなっている。野菜は道外産地の出荷が順調で、価格は安値で安定している。地物産ミニトマト、ピーマン、イチゴの出荷が始まった。

〔小売業・飲食業〕

- ・静内農業高校の生徒たちが、しずない桜まつり会場で農畜産加工品の販売を行った。農産・畜産加工研究班は、授業を通して自分たちで製造加工した「なんばん黒みそ」「さくら焼きドーナツ」ホルスタインの生乳で作った「ドリンクヨーグルト」「アイス」、「焼きウインナー」などを販売した。同時に老木化している並木のサクラを保全する基金への募金集めも実施した。
- ・新ひだか町静内で毎週土曜日の朝、農家の女性が収穫したばかりの地場産野菜を直売する「もぎたて朝市」が始まり、格安野菜を買い求める大勢の町民でにぎわっている。朝市は農協女性部有志でつくる「もぎたて朝市会」が、自家野菜を持ち寄り秋まで開設している。今季初日には、販売前から約80人が詰めかけ、アスパラやホウレンソウ、ダイコン、キャベツ、ブロッコリー、レタス、フキなど朝採り野菜を販売。15分ほどで大半の野菜を完売した。

〔観光・その他〕

- ・「第56回しずない桜まつり」は、前年よりも2万6,301人多い13万125人(昨年10万3,824人)の入場客数となった。最高入場客数は4日の3万6,719人。5日は2万8,988人、3日は2万7,492人。サクラは4月30日に開花し、3日に満開となった。花のトンネル横のお土産広場の飲食店や土産販売店も連日にぎわった。
- ・「うらかわ千本桜 第52回優勝の里浦河桜まつり」の来場者数は、2日間で過去最高の9,500人。サクラ並木(1日～9日まで)の来訪者は3万600人で、来訪総数は4万100人。巨木「百年桜」なども近年注目され、ライトアップによる夜桜観賞も人気を集めている。また、殻付きの春ウニ限定販売(400袋、1*1,000円)が人気を集めていた。
- ・「第10回さまにウニまつり」は、前浜で採れた春ウニを格安で販売。管内外から約4,500人が訪れ、晴天の下で旬の味を堪能した。用意されたのは、殻付きエゾバフンウニ(1袋10個、1,500円)、キタムラサキウニ(同5個、500円)など約1,400袋。販売開始前までに千人以上が並び、まもなく売り切れた。札幌から午前2時半に出てきた夫妻は「ウニを買えてよかった」と笑顔。大阪から会社の同僚とやって来た女性は、昨年えりも町の「えりもうに祭り」に来て日高の春ウニに「はまった」といい、「この味を知ってしまったら、もう大阪でウニは食べられない」と満足そうだった。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額はゼロ(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、2件(前年同月1件)、負債総額は4億1千万円(同5千万円)。

〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は23件(前年同月27件)、負債総額は51億5千万円(同24億2千万円)、倒産件数は前月比7件増加、前年比4件減少となった。(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は695件(前年同月767件)、負債総額は1,074億6千万円(同1,043億9千万円)。
倒産件数は前月比50件増加、前年比で72件減少した。

〔雇 用〕

- 5月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.67倍で前年比0.14ポイント、前月比0.11ポイント上昇した。有効求人数は1,161人で前年比20人増加、前月比で8人の減少となった。有効求職者数は695人で前年比51人減少、前月比で53人減少した。全道の月間有効求人倍率は1.13倍で前年比0.06ポイント上昇した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

- 5/11 第64回 京王杯スプリングカップ (G II)
タワーオブロンドン 号 (日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム(有) 殿生産)
- 5/11 第21回 京都ハイジャンプ (J・G II)
シゲルヒノクニ 号 (浦河町 中村 雅明 殿生産)
- 5/26 第86回 日本ダービー (G I)
ロジャーバローズ 号 (新ひだか町 飛野牧場 殿生産)

3歳馬の頂点を競う中央競馬クラシック3冠第2戦の第86回日本ダービー=東京優駿=(G I、芝2,400m)は26日、3歳18頭が出走して東京競馬場で行われ、新ひだか町静内・飛野牧場生産の12番人気・ロジャーバローズがクビ差で粘り2分22秒6のダービーレコードタイムで優勝した。

町内産馬がダービーを制するのは、2007年のウォッカ以来、12年ぶりで、11頭目の快挙となった。ロジャーバローズは18頭中12番人気と前評判は決して高くなかったものの、16年に国内で生まれたサラブレッドと出走資格のある外国産馬も入れ、計7,071頭の頂点に立った。重賞優勝経験がないまま挑み、単勝は12番人気だった。ニケタ人気馬の優勝は53年年ぶりとなった。

新ひだか(旧静内、旧三石)町産の日本ダービー優勝馬

年	回	馬名	生産牧場	年	回	馬名	生産牧場
1951	18	トキノミノル	本桐牧場	1988	55	サクラチヨノオー	谷岡牧場
1966	33	テイトオー	増本 孝一	1993	60	ウィニングチケット	藤原牧場
1968	35	タニノハローモア	カントリー牧場	2002	69	タニノギムレット	カントリー牧場
1970	37	タニノムーティエ	カントリー牧場	2007	74	ウォッカ	カントリー牧場
1971	38	ヒカルイマイ	中田 次作	2019	86	ロジャーバローズ	飛野牧場
1987	54	メリーナイス	前田 徹				

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和元年5月現在)

(単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,011	-122	-5	2,562	-33	-4
日 高 町	11,737	-314	-9	6,167	-83	-2
新 冠 町	5,521	-81	-8	2,762	-3	0
新ひだか町	22,043	-780	-367	11,711	-94	-7
浦 河 町	12,287	-205	-21	6,755	-32	-7
様 似 町	4,270	-101	-3	2,180	-39	-5
え り も 町	4,668	-95	-5	2,133	1	1
日高地区合計	65,537	-1,698	-418	34,270	-283	-24
広 尾 町	6,728	-199	-8	3,345	-55	5
大 樹 町	5,556	-76	-16	2,735	2	-12
日高・十勝地区合計	77,821	-1,973	-442	40,350	-336	-31
札 幌 市	1,969,197	3,308	540	961,727	10,014	541
江 別 市	119,276	227	0	57,671	652	0
石 狩 市	58,275	-80	16	27,717	288	29
北 広 島 市	58,467	-273	-25	27,690	172	13
恵 庭 市	69,816	203	15	33,537	474	28
千 歳 市	97,393	410	-32	49,896	725	-48
石狩地区合計	2,372,424	3,795	514	1,158,238	12,325	563
苫 小 牧 市	171,497	-272	4	89,240	1,076	113
厚 真 町	4,564	-88	1	2,147	-28	1
む か わ 町	8,033	-286	-16	4,183	-125	-3
胆振地区合計	184,094	-646	-11	95,570	923	111
営業区域合計	2,634,339	1,176	61	1,294,158	12,912	643

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(令和元年5月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	1,161	95,110	20	1,820	-8	-780
月間有効求職者数	695	84,238	-51	-3,089	-53	-1,315
月間有効求人倍率	1.67	1.13	0.14	0.06	0.11	0.01

(資料出所：北海道労働局)

3 建築確認申請(令和元年5月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	14	0	8
(新ひだか町～広尾町)	平成31/4～令和1/5 累計	20	-15	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(令和元年5月)

(単位: 件、千万円)

	件数	金額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業種	地区
苫小牧管内	2	41	1	36		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北海道	23	515	-4	273		
全国	695	10,746	-72	307		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和元年5月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
142,394	3.08	-2.06	52,551	6.15	-0.26

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	元年5月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	310	-1.59	30.80
交換金額	397	-1.73	30.59
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

令和元年5月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	11.6	109.5	266.3	2.3	90.3	140.7	
広 尾	12.7	101.0	246.5	3.4	62.7	140.4	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(令和元年5月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	97,063	1.9	47,511	9.5	144,574	4.3
新ひだか町三石	16,570	-1.6	10,902	4.2	27,472	0.6
浦 河 町	57,386	-0.5	23,925	-5.1	81,311	-1.9
様 似 町	22,742	-3.5	11,314	-1.5	34,056	-2.9
え り も 町	23,307	-1.1	9,602	-1.0	32,909	-1.1
広 尾 町	31,490	0.2	12,889	-5.4	44,379	-1.5

(資料出所: 各町)

「北海道ひだか魅力発見！スタンプラリー」開催中です！

日高振興局では、6月1日（土）～10月31日（木）まで、「北海道ひだか魅力発見！スタンプラリー」を開催しています。ひだかエリアの7つの町を周ってスタンプを集めると、抽選でひだかの地場産品が贈られます。この機会に、ぜひたくさんの方の施設を巡り、ひだかを満喫してください！！

◆開催期間 6月1日（土）～10月31日（木）

◆スタンプラリー参加施設

日高町：門別温泉 とねっこの湯

門別競馬場

道の駅 樹海ロード日高

平取町：びらとり温泉 ゆから

びらとり和牛専門店 くろべこ

二風谷アイヌ文化博物館

新冠町：新冠温泉レ・コードの湯 ホテルヒルズ

茶菓いっ風

道の駅 サラブレッドロード新冠

新ひだか町：みついし昆布温泉 蔵三

美味の館 天政

新ひだか町観光情報センターぽっぽ

浦河町：うらかわ優駿ビレッジアエル

お料理 松山

（一社）浦河観光協会

様似町：日高のまほろば アポイ山荘

アポイ岳ジオパークビジターセンター

様似観光案内所

えりも町：えりも短角王国 守人

森と湖の里 ふれ愛館

襟裳岬「風の館」

◆応募方法

各町3施設の中から1つのスタンプ×3町

より応募できます。集めたスタンプの数に

より、応募できる商品が異なります。

応募用紙は、各施設に設置してある応募箱へ投函ください！

◇このほか、期間中にSNSでスタンプラリーやひだかをPRした方に、抽選でひだかエリアの8入浴施設の日帰りペア入浴券をプレゼント！

ひだかエリアで見た風景やグルメなどをハッシュタグ「#ひだか大好き」と写真・位置情報を付けて、InstagramまたはTwitterで投稿してください♪

お問い合わせ先：北海道ひだか魅力発見！スタンプラリー事業委託会社

（株）北日本広告社 苫小牧支社 (0144-36-7751)



詳細については、「北海道ひだか観光ナビ」をご覧ください。



スマホ決済サービス Origami Pay(オリガミペイ)

詳しくは、日高信用金庫本支店窓口にご紹介ください。

スマホアプリで、お支払い。



Origami Payはスマホを使った新しいお支払いのかたち。
スマホ決済を受け付けることができれば
お客様へのアプローチの幅がぐんと広がります。
無料で簡単に始められて、決済手数料は、業界最低水準。
今すぐOrigami Payをスタートしましょう。



	導入費用	年間利用料	決済手数料
Origami Payなら	¥0	¥0	3.25%



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>